

レジ袋削減!

レジ袋 ないない 積み金

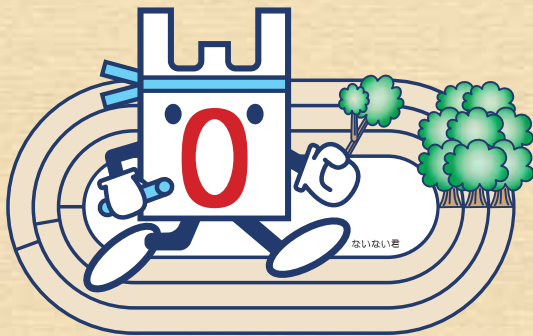


いずれから

お金を貯めて“地球温暖化防止”
定期積金 新規ご契約で

買い物バッグプレゼント!

《レジ袋を断って市民の森を創ろう》



『レジ袋ないない運動』への参加協力について

日本では、レジ袋を年間一人当たり約300枚使っています。人口約16万5千人の大垣市では、約5,000万枚のレジ袋が使われており、これを作るのに必要な石油はドラム缶で約5,000本、排出される二酸化炭素は、およそ1,800トンになります。

大垣市環境市民会議が進める『レジ袋ないない運動』は、レジ袋を断って木を育てることで二酸化炭素の排出削減と吸収を主眼としています。緑豊かな環境都市大垣を目指して、ぜひ、皆さんもご協力ください。

大垣市環境市民会議

スーパー定期積金

対象 個人の方

金利 店頭表示金利

期間 3年以上

毎月の掛金 10,000円以上

発売口数 6,000口

だいしんのスーパー積金で確実に貯めることができます。

- 満期日に掛込総額のほかにご契約時の利回りによる給付補てん金（お利息）がお受取りになります。
- なお、利子相当の給付補てん金に20%の分離課税がかかります。
- 満期日まで契約時の利率の変更はありません。


詳しくは窓口でお尋ねください。

お客様各位

地球温暖化防止は、世界的急務の課題となり、温室効果ガス排出削減の取組みについて国連などで話し合われています。私たちが身近でできる温暖化防止策は主たる原因の二酸化炭素の排出を減らす事であり、その第一歩として全国で呼びかけられてきたのが、レジ袋削減です。平成19年4月の「改正容器包装リサイクル法」の施行も伴って、レジ袋有料化を含めた削減の努力が官民一体となって進んでおります。

当金庫は、平成18年4月に大垣市環境市民会議に参加し、レジ袋を断って木を育てる活動である『レジ袋ないない運動』に協力しています。同年6月15日、レジ袋削減を進める金融商品として『レジ袋ないない積み金』を発売し、買い物バッグのプレゼントを通してレジ袋削減の一助とさせていただいてまいりました。緑豊かな地球を守り、私たちが住んでいる地域を守り、環境都市大垣を作るために『レジ袋ないない運動』を推進し、各地で同様な取組みをして頂いている皆さんの手助けとなるように願い、今回第2弾の『レジ袋ないない積み金』を発売いたします。

のびゆく地元のお手伝い

 **大垣信用金庫**

だいしんホームページ <http://www.shinkin.co.jp/daishin>



FSC森林認証マークは、適切に管理された森林から製造された印刷用紙で印刷したことを証明するマークです。